

平成30年度 学校自己評価システムシート(県立深谷商業高等学校 情報会計専攻科)

目指す学校像	輝かしい歴史と伝統の上に立ち、「至誠・士魂商才」の校訓のもと、地域産業の未来を担う人財の育成を使命とし、「中学生が、あこがれを持って目指す学校」、「企業から信頼される生徒を育てる学校」、「地域に貢献し、支援される学校」を目指す。
--------	--

達成目標	1 商業に関する知識と技術をバランスよく備えた人材を育成する。 2 関係機関との連携を図り、開かれた学校づくりを推進する。 3 専攻科の特性を生かした進路指導の充実を図る。 4 生活指導を充実させ精神の修養を図る。
------	--

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	5名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	6名

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価					学 校 評 価(月 日 現在)		
年 度 目 標					評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標			
1	<ul style="list-style-type: none"> 新たな教育課程に基づく授業を展開し、簿記会計および情報処理に関する実践的な知識や技術をバランスよく学習し、実践力の伴った実力を養成している。 進路実現に結びつく学習活動の一層の充実が求められている。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画にもとづいて、各科目の授業が実施されているか。 学生の期待する高い質の授業を実施できたか。 教科指導力の向上のため、実務での活用事例等の研修は行われているか。 学生が積極的に授業に参加できているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 各科目の授業計画の設定に基づき、適切に授業を進める。 授業科目において、学生の期待する学習内容を把握し授業を実施するとともに、取得可能な資格に挑戦させる。 実務の現状を把握する研修を行う。 発問や対話による授業展開、新聞紙面等を利用した時事的課題を授業に取り入れ、学生自らが参加し考える授業を展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> 実践的・実務的な指導内容にもとづいた授業実施の有無 学生からの授業評価および授業科目に関連する資格取得の状況 研修実施の有無 学習の取組みに関するアンケート調査 			
2	<ul style="list-style-type: none"> 育友会組織との連携を図り、保護者や学生の意見を踏まえた学校運営に取り組んでいる。 進路実現に関する声をもとに、開かれた学校づくりを一層推進する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 育友会との連携により、保護者の意見を反映させる機会は設けられたか。 学生の現状や本校への期待を適切に把握し、対応することはできたか。 高校との連携を図ることはできたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 育友会総会などの機会に、役員や会員からの意見や要望を聞く機会を設け、適切に対応する。 学生の要望を取り入れる機会を設ける。 高校生向けに必要な応じ特別講義などを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 育友会からの要望を取り入れた教育活動は行われたか。 学生からの要望を聞く機会を設けたか、また工夫・改善を図ったか。 高校への協力は行われたか。 			
3	<ul style="list-style-type: none"> 日々の学習活動を踏まえ、会計分野及び情報分野の知識を活かした進路指導を行っている。 ハローワークとの連携を深めた進路指導を行っている。 進路指導にあたり、学生のメンタル面の強化と持続的な進路準備の理解が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動を活かした進路指導は行われたか。 就職活動の取組みについて適切な進路指導が行われたか。 学生の進路実現を果たすことはできたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容が活かせる業種や職種の情報提供を図る。 就職ガイダンスを適切に実施し、就職試験で求められる事柄を学生の状況に応じ指導を行う。 就職試験に向け、面接指導を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 進路ガイダンスによる適切な情報提供の有無 就職試験に向けた指導の有無、ハローワークとの連携、求人情報に基づく指導の有無 就職試験に向けた面接指導の実施 			
4	<ul style="list-style-type: none"> 社会に出る前の準備教育として、基礎的なビジネスマナーを身に付けるための取組みを行っている。 主体的・積極的な行動をつうじ、学生が活力ある学校生活を送れるようにする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活全般を通じて、基本的なマナーやルールを身につけさせる教育が行われているか。 学生理解を心掛けているか。 学生の意識変化は図られたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の励行を図る。 職員や講師とのコミュニケーションの際に、接遇マナーを身につけさせる機会を設ける。 時間を守る、約束を守るなど基本的な事柄を身に付けさせる。 生活全般を通じ、健康的な生活、環境美化を意識する機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 接遇マナーを意識した行動や、適切な言葉遣いが行われているか。 清潔で、秩序ある生活環境が維持されているか。 学校生活をつうじ、学生の成長を図ることはできたか。 			

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	平成 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	